

Japan Business Network主催 セミナー



グローバルIoTセキュリティ規制動向と日系企業のCRA対応 —サイバー攻撃の実例を踏まえて—

2025年10月3日(金)

平素は格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

PwCではこの度、日系企業向けに日本語で「グローバルIoTセキュリティ規制動向と日系企業のCRA対応—サイバー攻撃の実例を踏まえて—」セミナーを開催する運びとなりました。

デジタル分野におけるIoTセキュリティの法規制が急速に進む中、欧州の最新動向を把握して、各国で適切に対応することが求められています。現実問題としても、日系企業を含めてサイバー攻撃が深刻化しており、欧州で事業を展開する企業にとっては最優先課題となっています。本セミナーでは、実際に発生しているサイバー攻撃の動向を踏まえ、特に重要なCyber Resilience Act（CRA）の対応に焦点を当てて、欧州および日本での動向を解説します。

はじめに、CRAの概要を掘り下げ、対応が必要な項目について認識を深めます。その後、欧州および日本におけるCRAの動向を紹介し、グローバルでの調和的な対応が求められる現状をご説明します。そして、日系企業がどのようにCRAに対応すべきか、その難しさやプロセスを理解していただくために、日本企業の対応事例を紹介します。

参加者の皆様と共に、これからのIoTセキュリティ規制対応を考える機会となることを願っています。是非ご参加ください。

安田 裕規

共同代表パートナー

英国ジャパンビジネスネットワーク (JBN)

講演内容

内容	講師
1. IoTセキュリティ規制の最前線とCRA詳細理解 欧州におけるデジタル分野のIoTセキュリティ法規制動向を紐解きます。今後ますます重要性を増すデジタル規制の中でも特に注目されるのがCRAです。CRAとは何か、その目的と具体的な内容について詳しく解説し、企業が直面する数々の対応要件を理解することで、それが優先される理由を明確にします。デジタル化が進む現代社会でのビジネスの継続性を確保するために、最優先すべき項目を把握し、実際の対応準備を進めるための知識を深めていただく機会を提供します。	奥山 謙
2. 日系企業のCRA対応状況とその課題 日本と世界の関連制度の動向も含め、CRA対応をめぐる日系企業の状況や課題を解説します。特にIoT分野を中心に、欧州や日本を含むグローバルな対応が求められる現状を説明し、その必要性について認識を深めていただきます。また、日系企業が直面するCRA対応の難しさやプロセスを具体例を示しながら説明し、これからの規制対応戦略を考えるための参考情報を提供します。	木本 達也
3. サイバー攻撃事例紹介 最近のサイバー攻撃とその影響、使用された手法と防御策、そしてそこから学べる教訓と対策について、実際の事例をもとに詳しく解説します。	Tom Hall

注意：プログラム内容、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

登壇者



奥山 謙
ディレクター
PwCコンサルティング
合同会社
ken.okuyama@pwc.com



木本 達也
シニアマネージャー
PwCあらた有限責任監査
法人
tatsuya.t.kimoto@pwc.com



Tom Hall
ディレクター
PwC UK サイバーインシ
デント対応リーダー
tom.hall@pwc.com

製品開発におけるセキュリティ対策の分野において長年の豊富な経験を持ち、製品およびソフトウェア開発におけるセキュア開発ガイドラインの策定、セキュア開発活動の監査、開発者支援および教育、製品リリース後の脆弱性／インシデント対応マネジメントなどの経験を有する。自動車セキュリティ、ネットワーク家電セキュリティ、スマートフォン／アプリセキュリティの分野において多数の支援実績を有する。

【主な業務実績】

- JC-STAR ★3基準・ガイド策定支援
- 内閣府SIP案件：車両評価ガイドライン策定
- 欧州CRAに対応に基づくPSIRT構築支援

2016年10月にPwCあらた有限責任監査法人（当時）に入所。金融機関、社会インフラ事業者、クラウド事業者等に対するサイバーセキュリティやシステムリスク、サプライチェーンリスク等に対する第三者評価やガバナンス整備支援に従事。2023年7月から経済産業省サイバーセキュリティ課に出向し、主にJC-STAR制度（IoTセキュリティラベリング制度）の立ち上げを担当。2025年7月に帰任。

【主な業務実績】

- JC-STAR制度の構築運営（2023/7～2025/6：経済産業省出向中）
- 大手貨物鉄道会社向けセキュリティ・ITガバナンス構築支援
- 大手損保会社向け代理店サイバーリスク管理プログラム構築支援

インシデント対応を専門とする公認サイバーセキュリティ専門家であり、PwC UKの国家サイバーセキュリティセンター認定のサイバーインシデント対応チームを率いる。14年以上にわたり、金融動機やスパイ行為の脅威に関するグローバルなインシデント対応を主導し、さまざまな業界での対応経験を持つ。特に複雑な環境や運用技術の扱いにも精通している。

ランサムウェアなど重要なサイバーインシデントの際に、経営陣や取締役会への戦略的アドバイザーとして定期的に支援を提供し、危機対応演習も提供しており、インシデント対応と企業再建の複雑さを乗り越えた経験のある信頼できる経験を届けている。

セミナーの詳細



開催日時：2025年10月3日（金）、
3:00pm～5:00pm（受付は2:45 pmから）



会場：PwC, 1 Embankment Place, London, WC2N 6RH



スケジュール：

2:45 pm 受付開始
3:00 pm セミナー開始
5:00 pm セミナー終了、ドリンクレセプション
セミナー終了後、ドリンクと軽食をご用意しています。講師へのご質問、参加者の皆様とのネットワークングの場として是非ご参加ください。
6:30 pm 終了



言語：基本は日本語で進行しますが、一部英語パートも含まれます。英語パートには日本語の同時翻訳を付けます。



申込締切：2025年9月29日（月）5:00pm



参加費用：無料、事前登録制



申込方法：申込フォームにご記入ください。フォームが開けない方は、参加者のお名前、役職、会社名、Eメールをuk_japan@pwc.comまでご連絡ください。

お申込み後、登録完了メールをお送りします。連絡がない場合は手続きが未完了の可能性があります。恐れ入りますがメールを再送ください。事前登録がない場合はご参加をお断りすることがあります。ご了承ください。

注意事項

01 本セミナーは日系企業で働く、IT部門スタッフ（システム管理者、ネットワークエンジニア、セキュリティエンジニア、サイバーセキュリティ担当者）、ITセキュリティに関する決定を行う経営層（CEO、CTO、CIO）、コンプライアンス担当者など、本トピックに関係のある方を対象としております。セミナー参加対象者でない当社で判断した場合は、お断りする場合がございます。

02 フリーメールでの登録はご遠慮ください。

03 定員数を上回る参加申し込みを頂いた場合、1社あたりのご参加人数を絞らせていただく可能性がございます。

04 定員に達し次第、締め切らせていただきます。

お問い合わせ：PwC Japanese Business Network uk_japan@pwc.com（担当：小浜）